

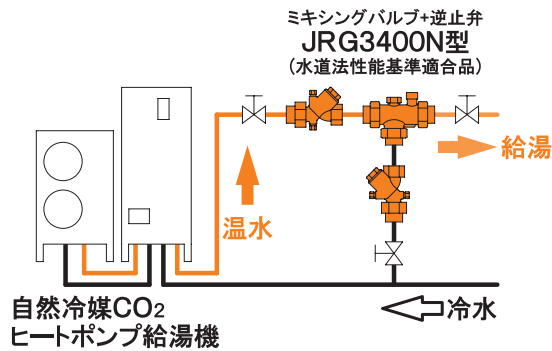
JRG ミキシングバルブは

毎日、多量のお湯を使用する業務用の施設、設備などに安心して使用できます。

自然冷媒CO₂ヒートポンプ給湯機などに幅広く使用されています。



JRGミキシングバルブ取付例

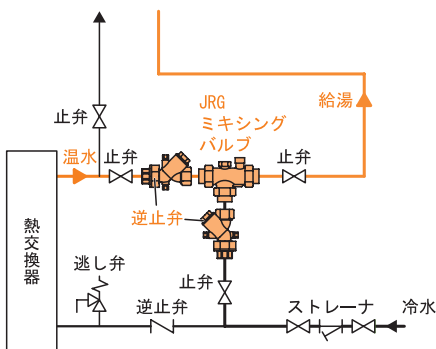


特徴 ▶▶▶

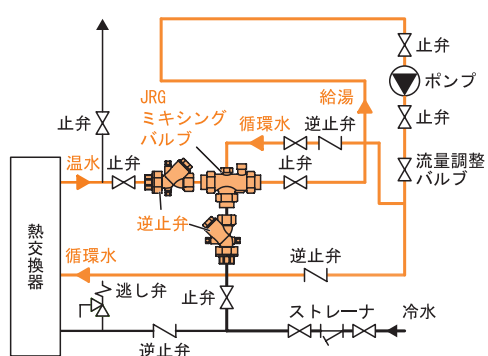
1. 温水と冷水を接続するだけで、簡単に給湯ができます。
2. 給湯・給水にも安心して使用できるミキシングバルブ+逆止弁のセットです。
 (水道法性能基準適合品)
3. 温水および冷水の圧力変動に対して、サーモエレメントの追従性が高く、安定した温度でお湯を供給します。
4. 複管式(循環方式)、単管式のどちらにも対応できます。
5. 青銅・ステンレス鋼・樹脂など耐食性に優れた材料を使用しています。

給湯システム ▶▶▶

■単管式の例



■複管式(循環方式)の例



仕様 ▶▶▶

ミキシングバルブ+逆止弁 JRG3400N型 水道法性能基準適合品

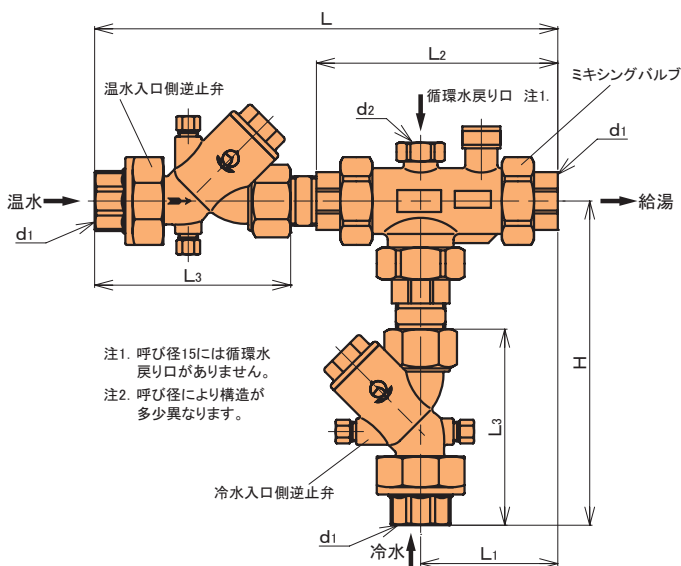
製品記号	呼び径	15	JRG3400N-910	JRG3400N-912	JRG3400N-914	JRG3400N-916
		20	JRG3400N-920	JRG3400N-922	JRG3400N-924	JRG3400N-926
		25	JRG3400N-930	JRG3400N-932	JRG3400N-934	JRG3400N-936
		32	JRG3400N-940	JRG3400N-942	JRG3400N-944	JRG3400N-946
		40	JRG3400N-950	JRG3400N-952	JRG3400N-954	JRG3400N-956
		50	JRG3400N-960	JRG3400N-962	JRG3400N-964	JRG3400N-966
標準設定温度		25℃	40℃	48℃	55℃	
調整温度範囲		20~30℃	30~45℃	36~53℃	45~65℃	
流体温度 ^{注2}		65℃以下	80℃以下	85℃以下	90℃以下	
適用流体		水道水、温水				
適用圧力		1.0MPa以下				
温水・冷水の入口側圧力差		0.05MPa以下				
端接続		JIS Rcねじ(ユニオン継手)				
材質		本体(CAC)、要部(SUS、CAC、樹脂)				
本体耐圧試験		水圧にて1.75MPa				
付属品		温度調節用六角棒スパナ、保温カバー(ミキシングバルブ用)				

注1. 呼び径15には循環水戻り口がありません。

注2. 内蔵されているサーモエレメント部の耐温となります。特に温水側の温度にはご注意ください。

注3. 逆止弁の仕様は6頁をご参照ください。

寸法 ▶▶▶



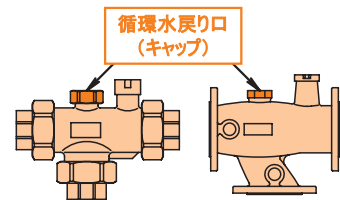
注1. 呼び径15には循環水戻り口がありません。
 注2. 呼び径により構造が多少異なります。

(mm)								
呼び径	d1	d2	L	L1	L2	L3	H	質量 (kg)
15	Rc ¹ / ₂	—	298	76	129	122	222	2.5
20	Rc ³ / ₄	G ¹ / ₂	318	81	139	135	237	3
25	Rc1	G ³ / ₄	333	92	158	134	239	5
32	Rc ¹ / ₄	G ³ / ₄	367	105	182	149	262	7.5
40	Rc ¹ / ₂	G ³ / ₄	408	122	210	162	287	10
50	Rc2	G ³ / ₄	468	143	245	187	324	15



取扱上の注意 ▶▶▶

- 配管の錆が弁内部などに詰まると、温度調整ができませんので、配管は銅管やステンレス管などを使用してください。また、異物の流入防止のため、ストレーナを設置してください。
- ミキシングバルブを取付ける前に、配管接続に使用するシール剤や異物などが入らないよう、配管の洗浄を十分に行なってください。
- 溶接などで配管接続する場合、高温による内部部品の破損防止のために、溶接時はミキシングバルブを外してください。
- 温水、冷水の入口側圧力は、減圧弁を設置するなどして、同じ圧力を供給するようにしてください。(温水、冷水の入口側の圧力差は、0.05MPa以内としてください。)圧力差が大きくなると、低圧側が流入できず温度調整ができません。また、温水、冷水の圧力変動により、給湯温度が変動します。
- 給湯(出湯)が、人に直接触れるような給湯温度の正確さが要求される用途(温水シャワーなど)の場合、給湯口の直前に別途、混合水栓などを設置して、希望の給湯温度を容易に調節できるようにしてください。(ミキシングバルブを上流側に設置し、更に下流の給湯口の直前に混合水栓を設置し、給湯温度を容易に調節できるようにする。)
※ 温水、冷水の圧力変動や、温水温度の変動などにより、給湯温度が変動しますので、安全策を講じてください。
- ミキシングバルブ(呼び径15を除く)を単管式の給湯システムに使用する場合、循環水戻り口は必ずキャップを取付けた状態としてください。
- 給湯側(混合水側)の管内温度が低下する場合や、凍結の恐れがある場合には、循環水の戻りを弁本体の循環水戻り口に接続してください。(呼び径15には循環水戻り口がありません。)
- ミキシングバルブは標準設定温度に調整された状態で出荷していますが、設定温度を変更する場合は、下記設定温度の変更をご参照ください。
- ミキシングバルブは、冷水側が断水などで流入できない場合、温水側を閉止するよう動作しますが、温水を完全に閉止することは出来ませんので、温水漏れが生じます。この時、漏れた温水は高温のまま給湯側に流れますので、温度上昇に対する遮断装置や温水の供給温度を低めに設定するなどの安全対策を講じてください。
- 温水・給水系統への安全確保のため、ミキシングバルブの温水側・冷水側には逆止弁を設置してください。当社推奨型式:GS-7N型(6頁参照)但し、逆止弁を垂直配管に設置する場合は、下から上への流れとしてください。



注. 呼び径15には循環水戻り口がありません。

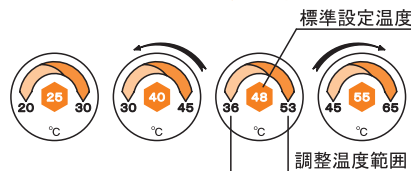
設定温度の変更 ▶▶▶

JRGミキシングバルブは標準設定温度に調整された状態で出荷しています。標準設定温度以外の設定は現地での調整となります。設定温度の変更は本体上部の調節ネジを操作することで簡単にできます。

標準設定温度	調整温度範囲	流体温度注
25℃	20～30℃	65℃以下
40℃	30～45℃	80℃以下
48℃	36～53℃	85℃以下
55℃	45～65℃	90℃以下

注.内蔵されているサーモエレメント部の耐温となります。特に温水側の温度にはご注意ください。

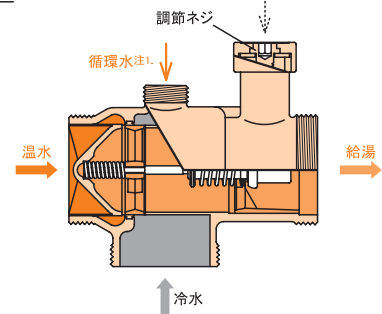
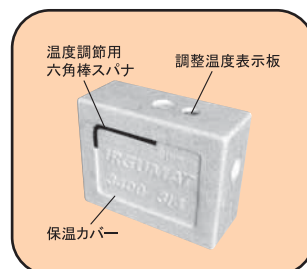
調整温度表示板



右回転:給湯温度が上がる
左回転:給湯温度が下がる

呼び径15～25:六角棒5mm
呼び径32～80:六角棒8mm

- 六角棒スパナを調整温度表示板の中に差し込み、右回転(時計回り)すると温水が増加し、給湯(混合水)の温度が上がり、左回転(反時計回り)すると給湯の温度は下がります。
- 設定温度の変更は、調節ネジを1/4回転回して、温度計を見ながら時間をかけて少しずつ行ってください。呼び径により異なりますが、調節ネジ1回転当りの温度変化の目安は約5～8℃です。



注1. 呼び径15には循環水戻り口がありません。

